

シグマ研究委員会・核構造・崩壊核データ専門部会
燃料サイクル核データワーキンググループ 第4回会合議事録

日 時： 昭和54年8月28日(土) 13:30~17:30

場 所： 原研本部第31会議室

出席者： 中沢(東大炉), 関口, 松田, 出口(小泉代理), 荒木, 西村,
梅沢, 猪川, 久武, 松浦 以上10名

欠席者： 住田, 夏目, 更田, 長部, 田村, 佐藤, 植松, 黒井, 平田, 原

配布資料

- 4-1 “Reactor Dosimetryにおける断面積の不確定性について”
中沢, 関口
- 4-2 “環境安全における核データおよび計算コード”
荒木
- 4-3 “加工施設における保障措置と核データの必要性について”
長部

議 題

- (1) Reactor Dosimetry における断面積の不確定性について
- (2) 環境安全における核データ
- (3) その他

議 事

- 1. 前回議事録確認および今回議題承認を行った。
- 2. 今回とくに講師に招いた中沢氏(東大)から, 資料4-1により,
Reactor Dosimetry の分野における核データの不確定性について説明
があり, 討論された。また, 西村委員から, 関連資料として
Status of the Dosimetry File for ENDF/B-V
B. A. Magurns, BNL-25200 (1978)

の内容が説明された。

3. 環境安全の分野における核データおよび計算コードについて、資料4-2により、荒木委員から説明があり、討論された。
4. 長部委員から、加工施設における保障措置と核データの必要性について、第2回会合で討議された結果をまとめた報告が提出され、資料4-3として配布された。
5. 上記2および3の件についても、4と同様に当ワーキンググループの成果として報告にまとめることが提案され、2に関しては中沢氏および関口委員、3は荒木委員が担当することになった。
6. 次回予定 11月28日(水)
予定議題 遮蔽における問題点、データの共分散など。

以 上